



別府港北浜ヨットハーバー

やさよー
「何だこのまちは！つて思つたの。驚きましたよ」
別府のまちに出会ったときのことを、出塚さんはそう語る。8年ほど前、長年住んだ千葉県の幕張ベイタウンを離れ、夫婦二人でのんびり老後を過ごそうと移住を探していた頃、たまたま別府を訪れた出塚さん。2晩の滞在の間に時間を見つけてはまちをあちこち

「今歩きまわったのだという。
今まで経験したことのない
まちだなと思ったんですね。
ね。外国みたいだなって気が
したんです。でも生まれ育つ
た東京の下町のような感覚
もあるし、不思議なまちだ
なって」。房総半島や伊豆、
山も海も

トルコ、若い頃住んでいたフ
ランス等、移住先として検
討していたところはいくつか
あつたが、この滞在をきっかけ
に別府への移住を決め
た。現在の家を友人の紹
介で見つけ、千葉の自宅を
売却し、2008年に別府

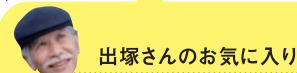
外国のような、下町のような、 不思議なまち。

に引っ越しました。

「別府は山も海もあって

自然が素晴らしいし、すごく住みやすいです。あと温泉のありがたみですね」。

70歳以上の市民に配布される市営温泉の優待チケットを利用して温泉を楽しんでいる。「別府にはたくさんの泉質があるから、あちこちの温泉に行っています。同じ温泉でも、シーズンや天候で泉質が変わったりもするので、面白いですよ」。今は暮らしをトータルに提案するデザインの仕事をしながらも、長年の趣味であるヨットや、まち歩きのボランティア、様々な文化事業に関わるなど、エネルギー的に別府での暮らしを楽しんでいる。



出塚さんのお気に入り

中心
市街地

まちの中のヨットハーバー

「海から見る別府は、ナポリよりも素晴らしい。こんな静かな海、他ないですよ」そう言って目を細める出塚さんは、もう40年ほど趣味でヨットに乗っている。中心市街地からも近い別府港北浜ヨットハーバーには、車椅子用の設備もあり、出塚さん自身も障がい者ヨットチームのサポートをしている。「いろんな人にヨットに乗ってもらいたいんです。海の楽しさを知ってほしいな」と、メンテナンスにも力が入る。



>移住者>

いでづか あきひこ

出塚昭彦さん(74歳)

- // 移住データ //
- 移住歴:6年
- 職業:自営業(デザイン事務所)
- 以前の居住地:千葉県千葉市
- 移住のきっかけ:まちが気に入った
- 居住エリア:関の江
- 5LDK 一軒家 持ち家